

広報

なんせい

第33号

発行 南西糖業株式会社 編集 総務部
〒891-7621
鹿児島県大島郡天城町兼久高約2337
Tel 0997(85)3125 Fax 0997(85)3129

新年のご挨拶



代表取締役社長
神崎 俊

新年あけましておめでとございませう。

昨年は新型コロナウイルス禍に見舞われ、日本のみならず世界中が厳しい一年となりましたが、皆様のおかげをもちましてこのような清新な年を迎えることができましたこと深く感謝申し上げます。

さて、昨期(令和2/3年期)の徳之島のさとうきびは久々に18万トンを超え4年ぶりの盛況な年となりました。

大きな台風被害もなく気候に恵まれ、なにより作付面積が3年ぶりに増加に転じ、3,400haを超えましたことは、徳之島のさとうきび産業にとりま

してもまた弊社にとりましても未来に向けて明るい材料となりました。改めてまして御礼を申し上げます。次第です。

また、令和2年6月からスタートいたしました「徳之島さとうきび農作業受委託調整センター」は一年目から予想以上の稼働となり、農家の皆様の省力化のみならず、適期植え付けや管理作業を通して増産に資することができたものと思っております。

本島のこの取り組みは令和3年9月の農水省甘味資源部会においてもモデルケースとして取り上げられ、行政当局や他島から高い評価をいただいております。

昨期の経験を踏まえ改善改良を重ねながら、より効率的で生産性の高いシステムにすべく、弊社といたしましては強力にバックアップをしてまいります。

今期のさとうきびの状況は、11月時点での単収予想は51.2トン/haと昨期を

下回る予想のため、面積は3,400haを維持しましたものの、収穫量は17.4万トと作期を若干下回る予想となっております。

しかしながら茎長・茎数とも徐々に良い方向へと推移しておりますので、今後の登熟も含め昨期並みに回復することを願っております。

今期も何とか18万トに近づければと期待しておりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

弊社は面積の回復と単収向上を目指し、今年も関係機関と連携し助成事業を実施してまいります。

さとうきび産業の発展に取り組むことで、微力ながら徳之島の経済発展、社会生活の向上に貢献してまいれる所存であります。

皆様の多大なるご支援をお願い申し上げますとともに、皆様が今年も穏やかで幸多い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和3/4年期 製糖安全祈願祭

令和3/4年期製糖が令和3年12月14日(火)より開始されることに伴い12月13日(月)に伊仙工場、徳和瀬工場、(有)南西サービスにおいて製糖安全祈願祭・製糖開始式を実施しました。徳和瀬工場では神崎社長始め、廣工場長より製糖開始に向けて安全第一であることや歩留向上への呼びかけもあり同工場、松林原料事務所長のがんばろう三唱で士気を高め、今期も生産農家の皆様や関係機関と一体となって取り組んで参ります。



頑張るさとうきび農家のご紹介

徳之島町を拠点としてさとうきび栽培の規模拡大を図りながら、みんなで稼げる農業を目指している内博行さんを紹介します。

就農のきっかけ
高校卒業後に島を出て就職しましたが、幼いころから接してきた農業で感じた生き物や作物を育てる楽しさもあり、帰島したのを機会に父の後を継いで就農しました。

内さんは、さとうきび栽培面積を増やしながら地域の若手担い手と一緒に頑張ってトラクター作業受託をしています。特にプランター植え付けは製糖期中や夏植えで積極的に活動するなど地域を支える期待の担い手です。

以前は生産牛を80頭ほど飼育していましたが、口蹄疫等で子牛価格が大きく低迷する中、畜産の規模を縮小し、安定的な農業経営を目指したいと思い、さとう

きび栽培を中心にした農業形態へ舵を切りました。本格的にさとうきび栽培へ進み始めた当初はメイチュウの大発生や大型台風による被害を受けて非常に厳しい走り出しでしたが、なんとか乗り越えて今に至っています。

現在の営農規模

年間を通じて3名の従業員を雇用して、さとうきび栽培14haと生産牛20頭を飼育しています。加えて昨年は60haほどプランター植付作業の受託を行いました。

さとうきび栽培の悩み

通年の雇用や収益の確保が、なんといつても課題です。

現在は通年の収益確保や循環型農業を目指して、畜産排泄物をペレットたい肥化する事業を検討しています。畜産排泄物の滞留や徳之島の地力低下など、今ある課題を少しでも改善できないかと思ひ、このペレットたい肥化を始めとするいくつかの取り組みを関係者と一緒に模索している最中です。

今後の方向性

やりたい事はたくさんありますが、徳之島全体が良くなるような事を考えていきたいです。

さとうきびはCO₂(二酸化炭素)の吸収力が極めて高い植物なので、こういった脱炭素の価値を農家に還元できないか等、畜産とさとうきびの抱える課題をメリットに変える事ができる様な取り組みを実践していきたいと思っています。



内 博行さん (42歳)

農地面積:さとうきび14ha,草地4ha

従業員:3名

所有機械:トラクター(大型1台,中型2台,小型2台)

ハーベスター1台



内さんと従業員の皆さん



ビレットプランターによる植付



全茎式プランターによる植付

令和4年

さとうきび 春植え支援事業のご紹介

頑張るさとうきび農家を拳島一致で支援します！
助成支援を有効に活用して面積拡大、単収向上を目指しましょう。

ビレットプランターによる植付

注：標準料金及び事業特価は10アール(1反)当たりの金額です

事業名称	対象面積	深耕	整地	採苗植付	種苗	標準料金(円)	事業特価(円)	助成率
天城町 コミコミセット	5ha	○	2回	○	○	60,000	37,200	38%
天城町 自家苗セット	5ha	○	2回	○	×	37,000	21,100	43%
伊仙町 コミコミセット	10ha	×	2回	○	○	54,000	38,000	30%
伊仙町 採苗と植付セット	15ha	×	×	○	×	19,000	12,000	37%
徳之島町 コミコミセット	3ha	○	2回	○	○	60,000	34,000	43%
徳之島町 植付セット	7ha	×	×	○	○	42,000	16,000	62%

全茎式プランターによる植付

事業名称	対象面積	深耕	整地	植付	種苗	標準料金(円)	事業特価(円)	助成率
天城町 コミコミセット	50ha	○	2回	○	×	31,200	16,800	46%
天城町 植付セット	10ha	×	×	○	×	13,200	6,200	53%
伊仙町 整地と植付セット	50ha	×	2回	○	×	25,200	16,000	37%
伊仙町 植付セット	20ha	×	×	○	×	13,200	8,000	39%
徳之島町 深耕・整地と植付セット	25ha	○	2回	○	×	31,200	17,000	46%

人力による植付

事業名称	対象面積	深耕	整地	畝立	種苗	標準料金(円)	事業特価(円)	助成率
天城町 手植え応援セット	10ha	×	1回	○	×	12,000	2,000	83%
伊仙町 手植え応援セット	30ha	○	1回	○	×	18,000	10,000	44%
徳之島町 手植え応援セット	18ha	×	2回	○	×	18,000	12,000	33%

他にも多くの支援事業を取りそろえております、詳しくは当社のホームページをご覧ください。

当社のホームページ <http://nanseitg.co.jp>

南西糖業

なお、支援事業については事前の確認等が必要です、詳しくは下記までお問い合わせ下さい。



各町役場の糖業係 天城町役場 85-5262 伊仙町役場 86-3111 徳之島役場 82-1111

当社の原料事務所 平土野原料 85-4712 伊仙原料 86-3122 徳和瀬原料 82-1476

今期の製糖計画

キビ処理見込量	17万2,077ト
製糖開始日	令和3年12月14日(火)
年内搬入終了日	令和3年12月27日(月)
年明け搬入開始日	令和4年1月6日(木)
工場休業日	年末年始 令和3年12月28日(火) ～令和4年1月5日(水)
	春植推進日 (予定) ①令和4年2月7日(月) ～2月9日(水) ②令和4年3月2日(水) ～3月6日(日)
キビ搬入終了予定	令和4年3月24日(木)

工場からのお願

工場に運ばれるさとうきびの約98%がハーベスターで収穫されたものです。

空き缶や鎌などの金属類がハーベスターに入りますと、ハーベスターの刃物を傷めるのはもちろん、そのまま工場に持ち込まれると工場の機械も傷めてしまいます。

場合によっては、工場を長時間停止して修理しなければなりません。工場を安定操業させる

ためにも、空き缶のポイ捨て防止や収穫前に園芸パイプの撤去をするなど、**金属類の混入防止にご協力をお願い申し上げます。**



工場で確認された金属類

令和3/4年期製糖に関して

今期のさとうきび生育状況は、気温・日照時間・降水量共に良好な状態で推移しました。

特に定期的な降雨により干ばつが発生せず、台風に関しても沿岸部の一部圃場の潮風害にとどまつたため、総合的に良好な生育となりました。

平年以上の単収及び生産量が見込めることにより今期も年内操業を決定し、操業中は2月、3月に洗缶日进行を設ける等して、機器トラブルの低減に努めたいと考えております。

農家の皆様並びに関係機関の方々のご協力により今期も無事に製糖を始められましたことに心より感謝申し上げます。



工場見学について

今製糖期においても、新型コロナウイルス感染症の拡大予防としまして、全ての事業所において、毎日の検温やマスク着用及び手指の消毒等を徹底する操作に臨んでいます。

このような状況下ですので、今製糖期の工場見学は原則としてお断りさせ

ていただいております。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。



新役員体制のご案内

弊社第56回定時株主総会並びに取締役会におきまして下記のとおり役員が選任され、それぞれ就任いたしました。

つきましては、今後とも社業発展のため一層精励いたす所存でございますので、何卒倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長	神崎 俊
専務取締役 徳之島事業本部長	新美 薫
常務取締役 企画経理部長	高垣 建
取締役 農務部長	松山 洋次郎
取締役 製造統括部長	武原 清隆
取締役(非常勤)	伊藤 哲也
取締役(非常勤)	東 正幸
監査役(非常勤)	三浦 直善
監査役(非常勤)	三谷 善雄

なお、取締役 平田昭夫および監査役 益田幸一は退任いたしました。在任中、賜りましたご厚情に厚く御礼申し上げます。